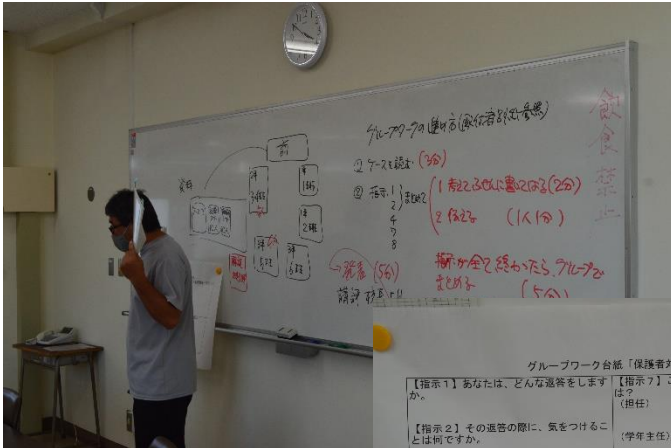
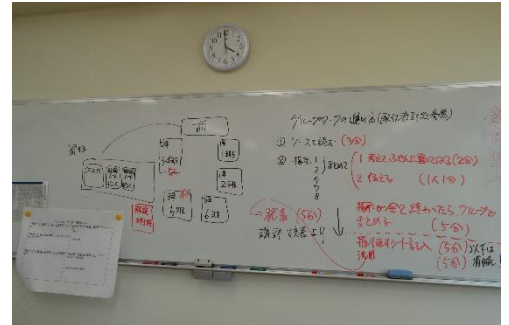
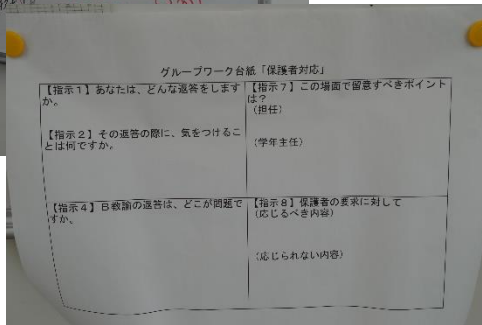


# 令和3年9月28日(火) 第2回職員生徒指導研修

ゲートキーパー職員研修として実施した第1回生徒指導研修に引き続き、本日、今年度2回目の職員生徒指導研修を実施しました。内容を「保護者への対応」とし、ケーススタディの形式で研修を行いました。特別支援教育コーディネーターの鈴木信行教諭が研修をプロデュースし、4班に分かれた先生方がグループ内でそれぞれ活発な意見交換を行いました。いじめ等の対応でも保護者と連携を図ることは必要不可欠であり、保護者とは丁寧にコミュニケーションを図り、連絡を密にすることで信頼関係を深めていきます。今回の研修をとおして先生方が保護者への対応に共通理解を持ち、学校全体で生徒、保護者のために安心・安全な学校づくりに努めていく思いを新たにしました。



職員研修をプロデュースした特別支援教育コーディネーターの鈴木信行教諭。研修を始めるにあたり研修の流れや留意事項を丁寧に説明していただきました。





ケーススタディ形式の研修はKJ法を使って行いました。保護者への対応について配慮すること、留意すること等を付箋に書き出し、その内容をもとに活発に話し合いをしました。

研修の振り返りでは、「お互いの考えを聴くことで新しい気づきを得られた。今後に活かしていきたい。」という感想も多く寄せられました。



最後に徳永和教校長より指導講評をいただきました。本日の研修のまとめとして保護者対応の重要性についてご指導いただきました。